



創立87周年

武の子

かしこく うつくしく たくましく
(since 1969)

鹿児島市立武小学校 学校だより
〒890-0045 tel099-255-6136
鹿児島市武1丁目35番31号
<http://www.keinet.com/takes/>

6月号

児童数
599名
学級数
24学級

令和5年6月

わかさ学級 かがやき学級

学校長 杉木 正一郎

武小学校の校舎1階に、わかさ学級、かがやき学級があります。わかさ学級は、知的の特別支援学級、かがやき学級は情緒の特別支援学級です。令和5年度は、わかさ学級が2学級で合わせて15名、かがやき学級も2学級でこちらも15名、全部で30名の1年生から6年生までの子供たちが学んでいます。

特別支援学級では、子供たちの状態や特性をもとに、一人一人に合わせた最適な指導計画、支援計画が作成され、年間を通して継続的、系統的に指導が行われています。本校の特別支援学級では、子供たちは主に国語、算数の授業を受けていますが、その指導は少人数、あるいは個別での指導が中心で、担任は一人一人の苦手なところ、つまづいているところ、そして得意なところをしっかりと把握したうえで、通常の学級での学習よりもたっぴりと時間をかけて、ていねいで細やかな指導を行っています。また、子供たちが安心して落ち着いて学習できるように、そして、「できた!」という喜びをたくさん感じられるように、子供への声掛けや関わり方にとっても配慮しています。

このような関わりをすることで、子供たちは自分のよさを伸ばし成長してはいますが、学校での様子は担任から保護者の方へこまめに連絡しています。また、御家庭の様子を聞かせていただく中で、担任と保護者が、学校と家庭が協力して子供に関わっていけるようにしています。こういったことで子供がいろいろなことができるようになってきた自分を感じ、ほめてもらい、自信をつけてほしいと思っています。

特別支援学級で学ぶ子供たちの多くは、国語、算数以外の教科や、朝の会、帰りの会の時間、給食の時間は、それぞれ自分の学年の教室に行き、たくさんの友達と一緒に授業を受ける時間もあります。特別支援学級では、友達と仲良く過ごすこと、よい友達関係をつくることの学習もありますので、いろいろなことができるようになり、そして自信を付けた子供たちは、今度はたくさんの友達と仲良く過ごし、その中でさらに力を伸ばしてほしいと願っています。

このように、特別支援学級では一人一人の苦手なところ、つまづいているところに応じ、ていねいで細やかな指導を行ったり、子供たちが安心して落ち着いて学習できるように気を配ったり、できたという喜びをたくさん感じられるようにしたりしていますが、このような取組は通常の学級でも意識して行っています。例えば、45分間の授業で今日の学習の流れやゴールを知らせ、今日は何をするのか、何をすればいいのかの見通しをもたせる。黒板に書く文字の大きさ、色使いを工夫する。大型テレビで教科書を大きく見せる。プリント、ワークシートを使ったりノートを見て回ったりすることで先生から〇をもらう機会を増やす。個別指導の時間を作って一人一人の理解度を確認する。教室の貼物をすっきりとしたり物の整理整頓をしたりすることで気が散らないようにする。など他にもたくさんの取組があります。

子供さんの学習のこと、生活のこと、友達とのことなどで何か相談したいことやお悩みがあるときには、それぞれの学級担任、または必要であれば特別支援学級の担任へどうぞ御相談ください。子供さんのことについて一緒に考えていく時間がもてればと思います。